

団体名：特定非営利活動法人 DV 対策センター

活動地域：横浜市

助成額：79,980 円

ホームページ：<https://dvtaisaku.jp/>

【当初の目的に対しての結果】

DV・虐待被害者さん及び母子家庭等貧困世帯向けに無料で食品を配布し、食支援活動を通じてDV・虐待・貧困の連鎖を防ぐことが目的です。食品提供に加え、DV・虐待の連鎖防止を目的としたセミナーの実施や、カウンセリングの提供、子ども向けの教育イベントや、お母さん同士が交流できるママ向けイベントなどを開催し、母子共に避難後も安心して自立へ向かうことが出来る居場所を提供いたしました。

2023 年度の実績は、以下の通りです。

- ・シェルター利用者 述べ 1729 名(累計 5103 名 ※設立以来)
- ・相談支援 述べ 906 名 (累計 2109 名)
- ・同行支援 述べ 461 件
- ・DV啓発セミナー 月に 2 回以上開催
- ・子ども向けエンパワメント講座 24 回開催 (参加者 延べ 386 名)
- ・食品配布会 延べ 1253 名(参加者延べ 5520 名)

【組合員へのメッセージ】

いつもご支援いただき、誠にありがとうございます。おかげ様で、昨年度に引き続き今年度もたくさんの方々へ食品を提供することが出来ました。利用者の 8 割が貧困世帯であり、避難後も仕事や裁判、子育てなど様々な困難に直面する利用者世帯にとって、本助成を通じた食品提供は欠かせないものとなっております。この食品配布を通じて当団体を知った利用者も多く、日々の生活支援のみならず、DV 被害者と当団体を繋ぐ活動としても広げてまいります。通常の食品に加え、物価高騰の影響で手が出しにくい果物やお野菜などは、大変喜ばれております。特に、年度末や年末、学期の節目など、経済的負担が重くのしかかる時期の支援は、利用者様から多くの反響をいただいております。また、シェルターに入居中の方へ生活用品をお届けすることが出来ましたことを重ねて御礼申し上げます。今後ともご支援の程よろしく願いいたします。

【感想・意見・要望など】

当団体では、マンスリー寄付サポーターを募集しております。

虐待を受けた子ども達への居場所提供、学習支援など、継続してサポートしていくためにご支援をお願いいたします。

https://congrant.com/credit/form?project_id=4459



(おやつを頂いている様子です。
ティッシュやキッチンペーパーなどは、
シェルターや居場所に入出入りする人が
増えると、何かと入用になります)



(上記2枚は食品の仕分けをしている時の写真です)



(当団体では、頂いた食品の配布とともに、
DVや虐待、貧困の連鎖を防ぐための
啓発セミナーを行っております。
こちらが、7月のセミナーの様子です)



(図1) 食品の仕分け中の様子です。

果物は価格が高騰しているため、利用者さんからの感謝の声も多いです。

(図2) 配布している食品例です。

(図3) トイレットペーパーやティッシュは、
需要が高いため在庫が分かりやすいよう管理しています。

(図4) 配布会と同時で開催したセミナーの様子です。
今回は元加害者を招き、ハラスメントをする人の心理について学びました。

(図1)



(図2)



(図3)



(図4)